

事業所名

児童発達支援てらびあぼけっと池袋教室

支援プログラム

作成日

令和7年

2月

28日

法人（事業所）理念		全ての答えはお子様の中にあります。可能性を見つけて差し上げる集団になろう								
支援方針		個別及び小集団でのABAセラピーを行い、お子様の発達のお手伝いをさせていただきます。 ①たくさん・・・825項目の基準ステップを基に、お子様の発達に合わせたセラピーを専門の指導員が組み立てます。 ②ちいさく・・・こまかく段階分けされたステップを一つずつ登っていくことによって、目標を達成していくプロセスを見つけていきます。 ③確実に・・・少人数クラスでその日一緒に先生がお子様のプログラムの進捗を確認し、定着（般化）につなげて、お子様の成長を見守ります。								
営業時間		10時	00分	から	17時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 個々の健康状況を把握するとともに、保護者様と連携して生活リズムを整えることや、健康に資する関わり、体の成長に伴った運動等を計画して取り組みます。 トイレトレーニングにおいては、ストレスのない状態で安心して排泄できるよう、環境設定とスモールステップの検討、達成時の喜びを共有しております。 生活状況に合わせた、手足の使い方、身体の使い方などを取り入れて、生活に必要な基本的技能の向上を図り、身辺自立につなげていきます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 音楽に合わせて歩く、走る、止まる、手を繋ぐ等様々な動作が入った「リズムウォーク」を毎日取り組みます。発達過程にある身体の統合と分化のための運動を行います。 粗大運動や微細運動を課題の中で行いながら、視覚・聴覚・触覚・前庭覚・固有覚の使われ方を観察し、複数の感覚を統合しながら生活動作に繋げていきます。 その感覚支援に加え、身体機能の向上や姿勢の維持に沿って、集中力・持続力が整っていき、指示の受容を促進していった将来的に45分授業に耐えうる力を育てます。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 形、数、色、時間の流れなどをカードや立体的な教具を使い、五感を活用しながら、社会の中にあるルールや道具の使い方、意味などを理解していく支援を行っていきます。 視覚的な手がかりや言語、タイマーやタイムテーブルなど、時間の概念をきちんと認知してもらえ環境を作り積極的に介入します。 特性に配慮しつつ、認知や行動に偏りがあることにより、社会性の獲得や生活に難しさが生じている場合はその為の支援を保護者様と一緒に考えていきます。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> まずは要求を作るところから始めていきます。人に伝える意欲こそ、発語への第一歩です。 言語の受容と表出の支援では、カードや教具を使うだけでなく、その活用方法も含め、歌や集団活動、発言機会などを多く盛り込むことで、早期の発語と会話の発展へと繋がります。 少しの表出であっても大人がしっかりと受け止めて応答することで、伝わった経験を沢山持ち帰っていただきます。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> まずは安心できる大人との関係、教室への信頼を得ることから始めます、そこから周囲の人や物への興味を広げていき、社会性の萌芽を企図します。 感覚機能的な一人遊びから、見立て遊びや平行遊びへと発展させ、ルールの学習とともに共同遊びへと繋げていきます。 他者との関わりの機会を作り、自他ともに適切な関わりができる方法、言動を実際に日常の中で活かせるように、一つずつ学びを積み重ねられるように段階を作っていきます。 								
家族支援		保護者様との定期的なご面談は勿論の事、毎日の支援結果のフィードバックに時間をかけております。 ①本で行ったセラピーの内容の報告②ご家庭でのお困りごと、保育園等での様子や園からの指摘③ご自宅でもできる簡単なセラピーの方法のご案内などを、直接のご面談に限らず教材や動画などでもご案内しており、保護者様の丁寧な子育てにお役立てを頂けます。			移行支援		個別面談での就学や就園に関する情報提供を行います。 保育園、幼稚園で円滑に過ごして頂けるよう、療育を無くしていくことも最終的な移行支援です。			
地域支援・地域連携		園訪問支援、学校訪問、関係機関との連携会議を随時実施しております。			職員の質の向上		入社時には必ず本部のセラピスト基礎研修（3日間）を受講しています。 適宜オンライン研修、事業所内研修、セラピスト段位試験の受験などを行い、支援技術の向上に努めております。			
主な行事等		季節の学習として、個別だけでなく、集会場面や小集団の課題の中で行事ごとの学習を行っています。								